

## 使用上の注意

お客様と大切なペットの安全のために、下記の事項を必ずお守りください。  
守らないで、破損や事故を起こしたりケガを負った場合は、当社は一切の責任を負いかねます。

この製品は、猫専用の室内遊具です。他の用途には使用しないでください。

### ■組立や設置に際しての注意事項

- 組立に際しては、手袋をして無理のない姿勢で行ってください。部材の端角部や先端部、ジョイント部等でケガをする場合があります。
- 踏み台などを用意して頂き、2人以上で本体フレームを持って安全に組立をしてください。
- 突っ張り式のため、設置される場所の天井や床面の強度を確認の上、破損しないように設置してください。
- 照明器具や、スプリンクラー・火災報知器等や、階段やドア・窓から離れた所の、平坦で安定した場所に設置してください。
- 組立の際、天井に設置されている物や、家財を破損しないように注意してください。
- フローリングや、畳の上で使用する場合は、床面に傷が付かないようにご注意ください。
- 直射日光・熱や冷暖房機からの強風などが直接あたらないようにしてください。変形変色の原因になることがあります。
- 天井へネジ止めされたい場合は、太さ5mm長さ3cm程度の木ネジを用意し、本品を天井の補強のある場所へ設置し、天井押さえの穴から天井へ固定してください。  
※ネジ止めされる天井の位置に、配線・配管が通っていないことを必ず確認してから固定してください。
- 天井の高さ調整範囲(2,200mm~2,650mm)以内で必ず取り付けてください。  
※高さ調整パイプ下側の限界印より延ばしての使用は絶対にしないでください。
- 壁面や、家財の近くに設置される場合、登り降りする際に猫の手足が届き引っかいたりして傷をつけたりする場合がありますので、設置の際は保護するなどの傷つき防止対策をしてください。
- 設置後、確実に固定されているか再度点検を行ってください。
- 地震等の耐震対策をされる場合は、設置場所に合った転倒防止金具を購入し取り付けてください。

### ■点検・保守

- 使用中は定期的に点検を行い、製品の緩み・ガタ・消耗・劣化や破損による事故や損害が生じないよう安全にご使用ください。
- 緩み・ガタ・消耗・劣化・破損を確認された場合は、安全のため使用を中止して補修・部品交換をしてからお使いください。

### ■ご使用に際しての注意事項

- 思わぬ事故や、破損・ケガの原因となりますので、以下のこととに十分ご注意ください。
  - ◎ワンパクなペットが部品を誤飲する恐れがありますので、噛んだり、爪研ぎ等をして破損しましたら使用を中止してください。
  - ◎ペットは突然思わぬ行動で暴れたり、飛び出そうとする事がありますので、目の届くところでご使用ください。
  - ペットの予期せぬ行動から発生したケガや事故・破損に対する保証は致しかねます。
  - 棚板・ボウルベッドは同一面方向に取り付けての使用は出来ません。
  - 棚板・ボウルベッドは必ず4箇所のネジを確実に固定してご使用ください。
  - 表示されている耐荷重以上では絶対に使用しないでください。商品が破損したり、ケガをする恐れがあります。
  - 強い衝撃を与えると、人が乗ったり重い物を乗せないでください。
  - 製品の開梱時に、製品材料の臭いが残っている場合があります。室内の環境や体质によっては、アレルギー症状をおこすことがありますので、組立や設置後には、室内の換気を十分に行ってください。
  - 火気や暖房器具のそばに置いたり、熱湯をかけたりしないでください。火災や事故・破損につながる恐れがあります。
  - 乱暴な取扱は、製品の消耗を早め、破損を引き起こす事にもなりますので大事に取扱いください。
  - この商品は、一般家庭用に作られておりませんので、特殊な用途(店舗・業務用・屋外)には使用しないでください。
  - 不当な修理や改造による事故や破損に対する保証は致しかねます。
  - 製品及び梱包材等の廃棄に際しては、地域自治体の取り決めに基づいた処理をお願いします。
  - お手入れ方法は、本書に従って清潔にしてご使用ください。
  - 製品の仕様は、改良のため予告無く変更する場合があります。

### ■お手入れ方法

- 本体の汚れは、うすめた中性洗剤を柔らかい布に付けて堅く絞り、拭いてください。
- 棚板やボウルベッドは軽く埃をとり、汚れている箇所はうすめた中性洗剤を柔らかい布に付けて堅く絞りやさしく拭いてください。ボウルベッドは強くこするとキズになる場合があります。
- みがき粉やたわし等を使用すると、傷が付く恐れがありますので使用をさせてください。
- シンナー・ベンジン等の薬品は、製品の変質につながる恐れがありますので使用しないでください。
- クレゾール液や他の消毒液は、必ずうすめてご使用ください。

22.A

# IOPETS キャットポールクリアハンガー取扱説明書

## 安全にお使いいただくために必ずお守りください

このたびは、お買上げいただきありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。誤った使い方をされますと、人やペットのケガ・事故の原因になる場合があります。また、本書はお使いになる方がいつでも見ることが出来るように大切に保管してください。



乳幼児をそばで遊ばせたり、のぼったりおもちゃにさせたりしないでください。  
ケガをする恐れがあります。

本品は、猫専用の室内遊具です。他の用途には使用しないでください。

### ■仕様

- サイズ：W530×D700×H2,200~2,650mm \*らせん階段形状組立時 最大外寸
- 棚板サイズ：Φ340mm ●ボウルベッドサイズ：Φ350mm
- 材質：本体・脚・高さ調整パイプ・ボウルベッド金具 / スチール (ポリエチレン塗装仕上げ)  
棚板 / パーティクルボード・ポリエチレン生地 ボウルベッド / P.C樹脂 遊具/ラタン  
天井押さえ / P.A樹脂
- 原産国：中国 ●企画・デザイン・設計：日本
- 耐荷重：棚板・ボウルベッド 1段耐荷重 / 5Kg 本体総耐荷重 / 15Kg ※耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。

ダンボール  
袋 取扱説明書 外・内箱  
緩衝材

### ■部品明細

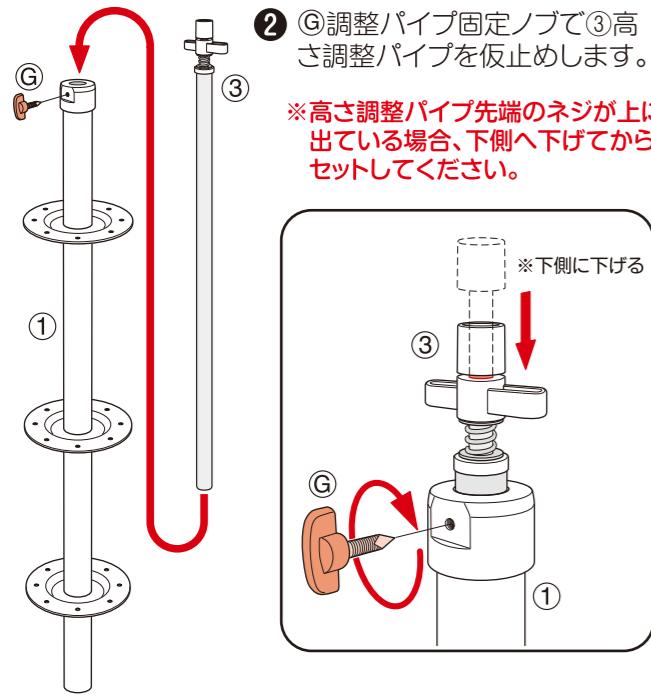
●組み立てる前に、部品内容・数量を確認してください。

本体パーツ		
①本体ポール(上)	②本体ポール(下)	
1本	1本	
③高さ調整パイプ	④ベース板	
設置高さ限界印 1セット	1枚	
⑤棚板	⑥ボウルベッド	
ダークブラウン×3/ブラウン×2	1個	
※銘板が付いている板は1枚だけです。		
組立部品		
Ⓐ六角ネジ(大)	Ⓑ六角ネジ(小)	Ⓒワッシャ(大)
M10x40 1個	M6x18 25個	1枚
Ⓓワッシャ(小)	Ⓔ袋ナット	Ⓕ天井押さえ
4枚	4個	1個
Ⓖ調整パイプ固定ノブ	Ⓗ棚板カバー	Ⓘ六角レンチ(大)
1個	5個	1個
Ⓛ六角レンチ(小)	Ⓜスパナ	
1個	1個	

## 組み立て手順

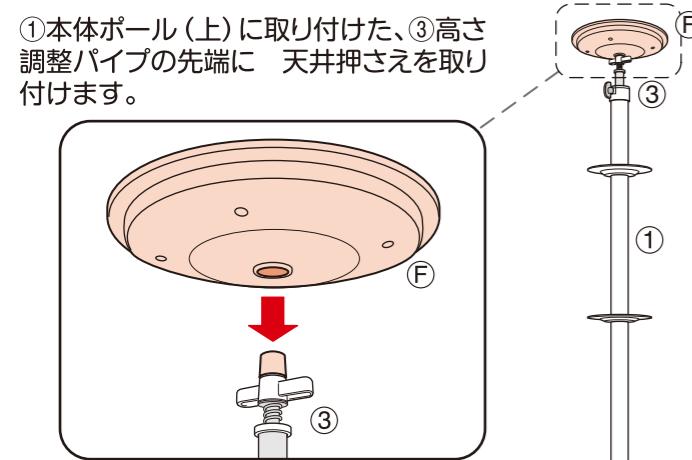
### 1 本体ポール(上)を組み立てる

- ① ①本体ポール(上)の上部から、③高さ調整パイプをゆっくり奥まで差し込みます。



### 3 天井押さえを取り付ける

- ① 本体ポール(上)に取り付けた、③高さ調整パイプの先端に天井押さえを取り付けます。

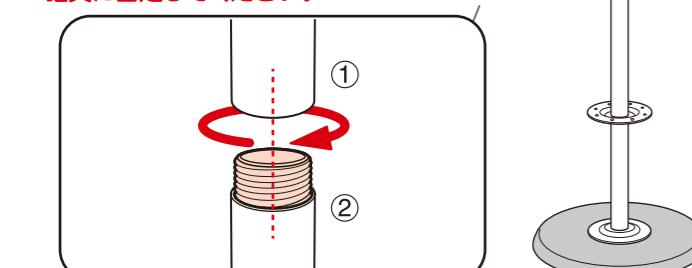


### 4 本体ポール上・下を組み立てる

- ① 本体ポール(上)下面のナット部と、  
② 本体ポール(下)上面のネジ部を  
真っ直ぐに合わせます。

- ① 本体ポール(上)を時計回りに回し、  
上・下がしっかりと止まるまで確実に  
固定してください。

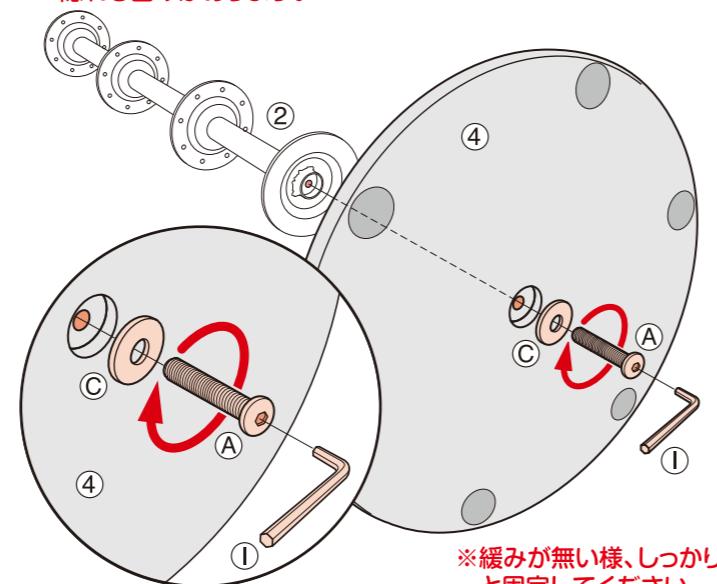
※パイプ同士に隙間やガタ付きがないように  
確実に固定してください。



### 2 ベース板を取り付ける

- ② 本体ポール(下)の下側に、④ベース板を取り付けます。  
④ベース板裏側から、⑤六角ネジ(大)に⑥ワッシャ(大)1枚を間に差し入れ、付属工具の⑦六角レンチ(大)を使い⑧本体ポール(下)に確実に固定してください。

※ベース板表面は木目のある方です。裏面は、ワッシャ・ネジが隠れる凹みがあります。



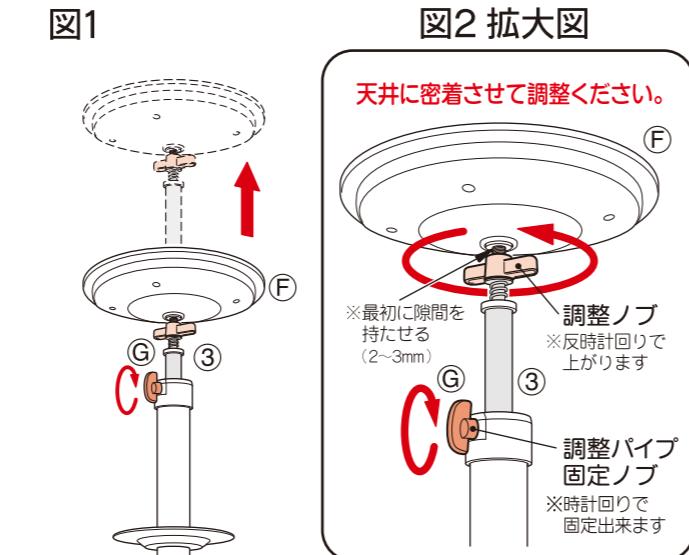
### 5 天井に固定する

- ① 図1のように仮止めしていた③高さ調整パイプを上に延ばし、⑤天井押さえを、天井にしっかりと押しつけながら⑥調整パイプ固定ノブを時計回りに回し、確実に固定します。

- ② 次に、図2のように③高さ調整パイプ上部の調整ノブを反時計回りに回して⑤天井押さえを上げて天井との隙間を詰め、ガタつきがないよう確実に固定します。

※調整ノブと天井押さえの間に隙間があることを確認してから固定作業をしてください。隙間のない場合は、必ず先に調整ノブを時計回りに回して、2~3ミリほど間隔を開けてください。

図1



#### ポイント

天井押さえは、天井に密着するよう高さ調整パイプを上まで延ばし、天井にしっかりと押さえつけて固定してください。  
密着していないと、調整ノブを回しても空転し、確実に固定出来ません。

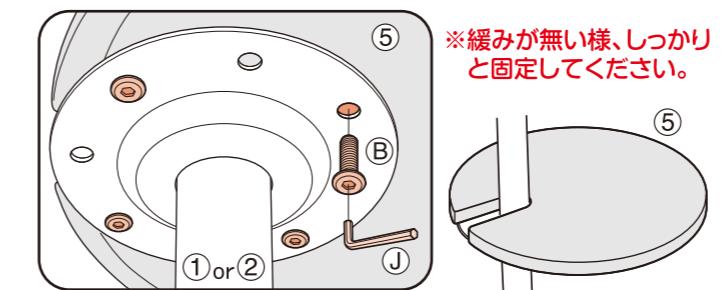
### 6 棚板を取り付ける

- 本体ポールの固定箇所に⑨六角ネジ(小)4本を、付属工具⑩六角レンチ(小)を使用して4箇所を確実に固定してください。(⑤棚板5枚)

◆棚板の取り付けは、パイプを中心に45°ピッチずつ回転させた位置で取り付ける事が可能です。  
棚板の位置を変化させながら取り付けてください。

◆組立例を参考にしてください。(同ページ右下)

**警告** 棚板・ボウルベッドを同一方向に偏って取り付けはしないでください。バランスが悪くなり転倒などの事故に繋がる恐れがあります。

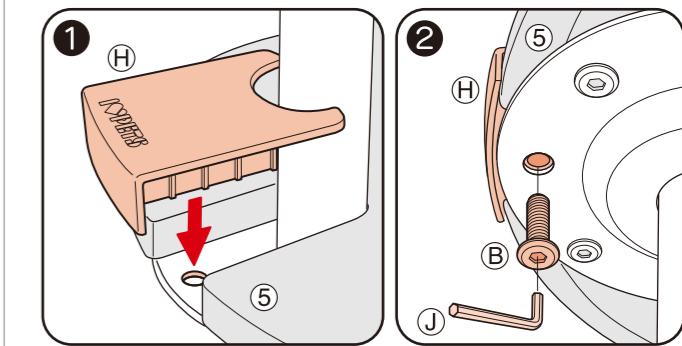


### 7 棚板カバーを取り付ける

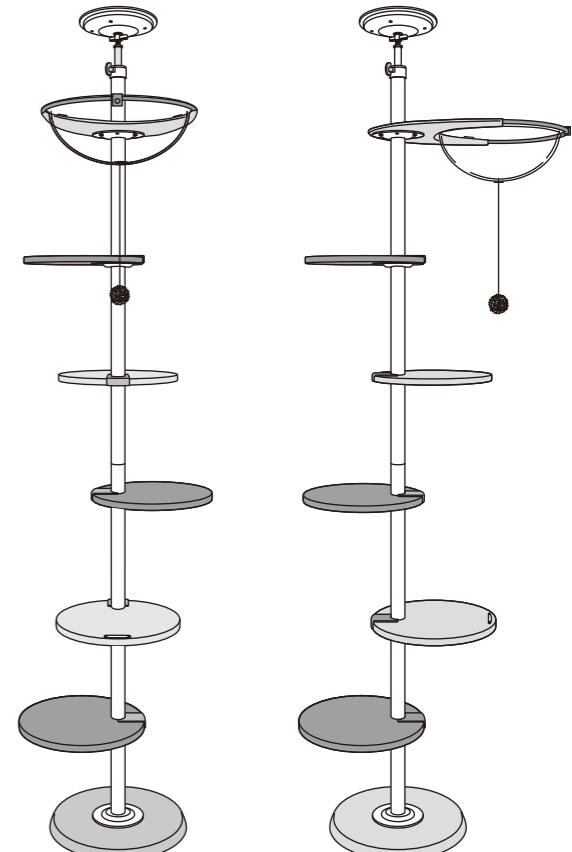
- ① 固定した各段の⑤棚板ポール裏側に、⑪棚板カバーを棚とパイプの隙間に沿って入れ、裏側のネジ穴と金具固定穴の位置を合わせてセットしてください(5箇所)

※ネジ穴が合わない場合は、棚板を固定している六角ネジ4箇所を緩め棚板をずらして調整し合わせて固定してください。

- ② 次に、⑫六角ネジ(小)を付属工具⑬六角レンチ(小)を使用して⑪棚板カバーを固定してください。  
※ネジは、金具の所まで止めてください。  
回しすぎると固定出来なくなります。



### ■組立例 (らせん階段状・交互位置)



●らせん階段状  
45°ピッチずつ棚板  
取付位置を変えて設置

●交互位置  
棚板・クリアボウルを交互に  
取付位置を変えて設置

#### ポイント

猫ちゃんが、ボウルベッドに入らない場合はお手持ちのクッション等を入れて徐々に慣らしながらご使用ください。

#### 注意

⑭袋ナットは、全て付属の  
⑮スパナで緩みが無い様  
確実に固定してください。

組立前に、裏面の注意事項を必ずお読みください。  
設置される場所の天井や床面の強度を確認の上、破損しないように設置してください。  
設置後、確実に固定されているか再度点検を行ってからご使用ください。